

立候補届出書類等 (記載例 1)

有田川町選挙管理委員会

目次

必要書類		様式	書類名	ページ	提出日
自薦	推薦				
○		V-1	有田川町長選挙候補者届	1	1月27日
	○	V-2	有田川町長選挙候補者推薦届	2	1月27日
	○	V-2-1	同上承諾書	3	1月27日
	○	V-3-A	選挙人名簿登録証明書交付申請書	4	1月27日まで（発行された証明書は届出時に添付必要）
○	○	V-4	宣誓書	5	1月27日
○	○		供託証明書（候補者本人が供託する場合）※法務局で発行	6	1月27日（当日までに法務局で50万円を供託）
△	△	V-5	所属党派証明書	7	1月27日 ※無所属は必要なし
△	△	V-6	通称認定申請書	8	1月27日 ※通称を使用しない場合は必要なし
△	△	V-7	選挙立会人となるべき者の届出書	9	1月29日午後5時まで
△	△	V-8	候補者辞退届出書	10	1月27日午後5時まで
△	△	V-9	選挙事務所設置届	11	設置後直ちに
	△	V-9-1	同上承諾書及び推薦届出者代表者証明書	12	設置後直ちに
△	△	V-10	選挙事務所異動届	13	異動後直ちに
	△	V-10-1	同上承諾書及び推薦届出者代表者証明書	14	異動後直ちに
○	○	V-11	出納責任者選任届	15	選任後直ちに
	○	V-11-1	同上承諾書及び推薦届出者代表者証明書	16	選任後直ちに
		V-12	最高金額に関する誓約書	17	（提出の必要なし）
△	△	V-13	出納責任者職務代行開始届	18	開始後直ちに
△	△	V-13-1	同上終止届	19	終止後直ちに
△	△	V-14	出納責任者異動届	20	異動後直ちに
	△	V-14-1	同上承諾書及び推薦届出者代表者証明書	21	異動後直ちに
△	△	V-15	選挙運動中報酬を支給する者の届出書	22	使用する前
△	△	V-16	公営施設使用個人演説会開催申出書	23	開催する2日前まで
△	△		候補者用通常葉書使用証明書	24	使用するとき ※湯浅郵便局に提出
△	△		選挙運動用通常葉書差出票	25	使用するとき ※湯浅郵便局に提出
△	△		新聞広告掲載証明書	26	掲載するとき ※報道機関に提出

令和 8 年 月 日

有田川町長選挙
選挙長 馬 上 憲 治 殿

自薦の場合

氏名 有 田 川 太 郎 印

有田川町長選挙候補者届

下記のとおり関係書類を添えて立候補の届出をします。

記

(ふりがな)	ありだがわ た ろ う		
候 補 者	有田川 太 郎	性別	男・女
本 籍	和歌山県有田郡有田川町大字下津野2018番地 4		
住 所	和歌山県有田郡有田川町大字下津野2018番地 4		
生 年 月 日	大正 昭和 平成 5 0 年 1 月 1 日 (満 5 1 歳)		
党 派	無 所 属		
職 業	農 業		
一のウェブサイト等のアドレス	https://〇〇〇.〇〇.jp ※無い場合は「なし」と記載		
選 挙	令和 8 年 2 月 1 日 執行 有田川町長選挙		
当該選挙に係る議員又は長と兼ねることができない職にある者についてはその職名		なし	
添 付 書 類	① 供託証明書 ④ 戸籍の謄 (抄) 本または全部 (一部) 事項証明書 ② 宣 誓 書 5. (通称認定証明書) 3. 所属党派証明書		

- 備 考
- 「生年月日」欄の年齢は、選挙期日現在の満年齢を記載してください。
 - 法第86条の4第4項に規定する政党その他の政治団体の証明書を有しない者は、「党派」欄に「無所属」と記載しなければならない。
 - 令第89条第4項の場合においては、「党派」欄に当該政党その他の政治団体の名称のほか、その略称を「(略称) 何々」と記載しなければならない。
 - 「職業」欄には、職業をなるべく詳細に記載し、地方自治法第92条の2又は第142条に規定する関係にある者についてはその旨を記載しなければならない。
 - 「一のウェブサイト等のアドレス」欄には、選挙運動のために使用する文書図画を頒布するために利用する一のウェブサイト等のアドレスを記載することができる。
 - 候補者本人が届け出る場合にあっては本人確認書類の提示又は提出を、その代理人が届け出る場合にあっては委任状の提示又は提出及び当該代理人の本人確認書類の提示又は提出を行うこと。ただし、候補者本人の署名その他の措置がある場合はこの限りではない。

- ふりがなは、ひらがなで記入してください。
- 戸籍に記載されている氏名を楷書で明確に記入してください。
対応する常用漢字があれば、その常用漢字を使用してください。
【例】眞→真、澤→沢、廣→広
- 本籍・住所について、戸籍の謄（抄）本等の記載通り記入してください。
- 選挙期日（2 月 1 日）における満年齢。
- 無所属以外の方は、様式V－5〔所属党派証明書〕を必ず提出してください。
無ければ空欄で提出してください。
- 主として生計を立てている職業を一つ記載してください。
（例）有田川町議会議員（現職の場合のみ）、会社員、農業など
兼業禁止の職にある者は、「職業」欄には別の職名を記載してください。
- 当該兼職禁止の職名を記載してください。該当がなければ「なし」と記載してください。

（例）他の地方公共団体の議員、国又は地方公共団体の公務員など

戸籍の謄（抄）本または全部（一部）事項証明書は、なるべく最近発行日が概ね3ヶ月以内のものを提出してください。

令和8年 月 日

推薦の場合

有田川町長選挙
選挙長 馬上 憲治 殿

有田川町長選挙推薦届

下記のとおり関係書類を添えて推薦届出をします。

記

(ふりがな)	ありだがわ た ろ う		
候補者	有田川 太 郎	性別	男・女
本 籍	和歌山県有田郡有田川町大字下津野2018番地4		
住 所	和歌山県有田郡有田川町大字下津野2018番地4		
生年月日	大正昭和平成 50年 1 月 1 日 (満 51 歳)		
党 派	無 所 属		
職 業	農 業		
一のウェブサイト等のアドレス	https://〇〇〇.〇〇.jp ※無い場合は「なし」と記載		
選 挙	令和8年2月1日執行 有田川町長選挙		
当該選挙に係る議員又は長と兼ねることができない職にある者についてはその職名		なし	
添 付 書 類	1. 候補者の承諾書 5. 所属党派証明書 2. 選挙人名簿登録証明書 6. 戸籍の謄(抄)本または全部(一部)事項証明書 3. 供託証明書 4. 宣誓書 7. (通称認定申請書)		

推薦届出者	住 所	和歌山県有田郡有田川町大字 金屋3番地
	氏 名	金 屋 一 郎 印
	生年月日	大正昭和平成 25年 10月 10日
	住 所	和歌山県有田郡有田川町大字 清水387番地1
	氏 名	清 水 五 郎 印
	生年月日	大正昭和平成 15年 5月 5日
	住 所	和歌山県有田郡有田川町大字
	氏 名	印
生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日	

- ふりがなは、ひらがなで記入してください。
- 戸籍に記載されている氏名を楷書で明確に記入してください。
対応する常用漢字があれば、その常用漢字を使用してください。
【例】眞→真、澤→沢、廣→広
- 本籍・住所について、戸籍の謄(抄)本等の記載通り記入してください。
- 選挙期日(2月1日)における満年齢。
- 無所属以外の方は、様式V-5[所属党派証明書]を必ず提出してください。
無ければ空欄で提出してください。
- 主として生計を立てている職業を一つ記載してください。
(例)有田川町議会議員(現職の場合のみ)、会社員、農業など
兼業禁止の職にある者は、「職業」欄には別の職名を記載してください。
- 当該兼職禁止の職名を記載してください。該当がなければ「なし」と記載してください。
(例)他の地方公共団体の議員、国又は地方公共団体の公務員など
- 推薦届出者が2名以上いる場合は、届出者全員を記入してください。
※推薦届出者全員の『選挙人名簿登録証明書』(様式V-3-A)を添付してください。証明書は町選挙管理委員会で交付しますので、あらかじめ請求しておいてください。

候補者推薦届出承諾書

◎推薦届出の場合、提出してください。

令和 年 月 日

● 承諾された年月日を記入してください。

候補者 住所 和歌山県有田郡有田川町大字下津野2018番地4

氏名 有 田 川 太 郎 印

令和8年2月1日執行の有田川町長選挙における候補者となることを承諾します。

推薦届出者 金 屋 一 郎 殿

推薦届出者 清 水 五 郎 殿

推薦届出者 _____ 殿

● 推薦届出者が2名以上いる場合は、届出者全員を記入してください。

選挙人名簿登録証明書交付申請書

公職選挙法施行令第89条第2項第2号の規定により、選挙人名簿登録証明書の交付を受けたいので、申請します。

現 住 所 和歌山県有田郡有田川町大字金屋3番地
 選挙人名簿記載住所 和歌山県有田郡有田川町大字金屋3番地
 生 年 月 日 (大正・昭和・平成) 25年10月10日

令和 年 月 日

氏 名 金 屋 一 郎 印

有田川町選挙管理委員会
 委員長 馬 上 憲 治 殿

◎推薦届出の場合、提出してください。

推薦届出の場合、すべての推薦届出者について必要ですから、あらかじめ町選挙管理委員会で交付を受けておいてください。

請求には、様式V-3-A「選挙人名簿登録証明書交付申請書」を使用してください。

選挙人名簿登録証明書	
住 所	和歌山県有田郡有田川町大字金屋3番地
氏 名	金 屋 一 郎

上記の者は、有田川町において令和8年1月●日現在における選挙人名簿に登録されていることを証明する。

令和 8 年 1 月 ● 日

有田川町選挙管理委員会
 委員長 馬 上 憲 治

宣 誓 書

◎必ず提出してください。

私は、公職選挙法第86条の8第1項、第87条第1項、第251条の2又は第251条の3の規定により令和8年2月1日執行の有田川町長選挙において候補者となることができない者でないことを誓います。

令和 年 月 日

住 所 和歌山県有田郡有田川町大字下津野2018番地4

氏 名 有 田 川 太 郎 印

記載例（窓口申請）

（町長選挙用）

供託書・OCR用 (雑)		<input type="checkbox"/> 字加入 <input type="checkbox"/> 字削除		頁 1	
申請年月日 令和〇年〇月〇日		供託カード番号 (カードご利用の方は記入して下さい。)		法令条項 備考欄のとおり	
供託所の表示 和歌山地方法務局					
住所 (〒 〇〇〇 - 〇〇〇〇) 和歌山県〇〇市〇〇〇△△番地		立候補される方の郵便番号、住所を住民票のとおり記載してください。			
氏名・法人名 若山五郎		立候補される方の氏名は、戸籍上の氏名のとおり記載してください。			
代表者等又は代理人住所氏名		別添のとおり ふたりめからは別紙継続用紙に記載してください。			
住所 (〒 -) 有田川町		別添のとおり ふたりめからは別紙継続用紙に記載してください。			
氏名・法人名		被供託者に通知する。			
供託金額 西 十 千 百 十 万 千 百 十 円 ¥ 5 0 0 0 0 0		受理 年 月 日			
供託者 氏名 ワカヤマコ・ロウ					

（注）1. 供託金額の百圓に△記号を記入してください。なお、供託金額の訂正はできません。
2. 本供託書は折り曲げないでください。

記載例（オンライン申請【供託かんたん申請】）

（町長選挙用）

供託書（金銭供託）その他 〔地代家賃、営業保証、裁判上の保証以外の供託〕		和歌山地方法務局	
供託者の住所・氏名	住所又は法人所在地	和歌山県〇〇市〇〇〇△△番地	
	氏名又は法人名	若山五郎	会社法人等番号（供託者）
	代表者（資格・氏名）又は代理人（住所・氏名）	立候補される方の氏名を戸籍のとおり入力してください。	
被供託者の住所・氏名	住所又は法人所在地	数字も全角で入力してください	
	氏名又は法人名	有田川町	
法令条項	公職選挙法第92条第1項		
供託の原因たる事実	供託者は、令和8年2月1日に行われる予定の有田川町長選挙について、候補者として当該選挙の選挙長に立候補の届出をするため供託する。		
供託金額	500000円	〆告示日より前に供託するときは、「予定の」と記載してください。	
<input type="checkbox"/> 供託により消滅すべき質権又は抵当権	半角で入力してください。		
<input type="checkbox"/> 反対給付の内容			
<input type="checkbox"/> 送付する添付書面あり			
<input type="checkbox"/> 供託通知書の発送を請求する（この場合には、供託所宛てに、被供託者の住所氏名を記載した郵便切手等付きの封筒を、この供託書の発信後取得する申請番号を付記した上で送付してください。）。			
<input type="checkbox"/> 資格証明書を省略するため会社法人等番号を提示する。 複数の会社法人等番号を提示する場合は右側の入力欄に入力してください。 （複数の会社法人等番号を入力する番号には、1番号ごとに改行してください。） ※入力方法 半角12桁で入力し、'-'（ハイフン）は入れないでください。 （記載例）123456789010 また、会社法人等番号（供託者）欄・会社法人等番号（代理人）欄に入力しないでください。		会社法人等番号・複数入力用	
<input type="checkbox"/> 書面の供託書正本の窓口交付を請求する。 ●書面の供託書正本の送付（注）を請求する。 （注）書面の供託書正本の送付を請求する場合は、供託所宛てに返信用の郵便切手等付きの封筒を、この供託書の送信後取得する申請番号を付記した上で送付してください。		送付を請求する場合は、供託所宛てに郵便切手付き封筒を送付してください。	
備考	官庁の名称 有田川町長選挙選挙長		
<input type="checkbox"/> 補正のコメントを受領したので補正申請として申請する。		補正対象申請番号： （申請済みの申請書に対して補正を行う場合に、補正対象となる申請番号（初回の申請番号）を入力してください。）	

連絡先情報

氏名	若山五郎
連絡先電話番号	090-1234-5678

確定

戻る（申請書作成）

所属党派証明書

下記の者は、本政党（政治団体）に所属する者であることを
証明します。

記

住 所	和歌山県有田郡有田川町大字 下津野2018番地 4
氏 名	有 田 川 太 郎

令和 〇 年 〇 月 〇 日

政 党 （ 政 治 団 体 ） 名 〇 〇 〇 〇

代表者（支部長・責任者） 〇 〇 〇 〇 印

候補者届に記載されている政党または政治団体が真実であることを証明する
ために、政党または政治団体が発行する証明書です。

この証明書は、無所属以外の人は必要ですので、あらかじめ所属政党等から
取り寄せておいてください。

令和8年 月 日

有田川町長選挙
選挙長 馬上 憲治 殿

住所 和歌山県有田郡有田川町大字下津野2018番地4

候補者

氏名（戸籍名） 有 田 川 太 郎 印

通称認定申請書

令和8年2月1日執行の 有田川町長選挙 において、公職選挙法施行令第89条第5項において準用する第88条第8項の規定により、下記の呼称を通称として認定されたく申請します。

記

(ふりがな)	ありだがわ た ろ う
候 補 者	有 田 川 太 郎
(ふりがな)	ありだがわ た ろ う
呼 称	ありだがわ 太 郎

備 考 この申請書を提出するときは、あわせて、当該呼称が戸籍簿に記載された氏名に代わるものとして広く通用していることを証するに足りる資料を提出しなければならない。
(ただし、漢字を通常の読みに従って「ひらがな」又は「カタカナ」にする場合は、特にその必要はない。)

◎戸籍名をかな書きにする場合も提出してください。

(この場合は「証する資料」の添付は必要ありません)

※通称が記載されるもの …… ○立候補届出等の告示

○新聞広告

○投票記載所の氏名掲示

証する資料とは、名刺や葉書、著書などのことをいいます。

令和8年 月 日

有田川町長選挙
選挙長 馬上 憲治 殿

◎選挙期日の3日前(1月29日)の17時までに
届け出ください。

候補者名
党派 無 所 属
氏名 有 田 川 太 郎 印

※選挙立会人になれるのは、有田川町の選挙人名簿に登録された人です。

選挙立会人となるべき者の届出書

下記のとおり本人の承諾を得て、届出をします。

記

立 会 人	住 所 (連絡電話)	和歌山県有田郡有田川町大字 〇〇50番地 電話 0737 - 52 - 〇〇〇〇		
	氏 名	和歌山 二郎	所属党派名	無所属
	生 年 月 日	大正 昭和 平成 31 年 3 月 3 日 (満 69 歳)		
選 挙		令和8年2月1日執行有田川町長選挙		
立会すべき選挙区		有 田 川 町 選 挙 区		

上記の選挙立会人となるべきことを承諾します。

立会人氏名 和歌山 二郎 印

候補者 有 田 川 太 郎 殿

令和8年 月 日

有田川町長選挙
選挙長 馬 上 憲 治 殿

候補者名 有 田 川 太 郎 印

有田川町長選挙候補者辞退届出書

下記のとおり、令和8年2月1日執行の有田川町長選挙において候補者たることを辞する旨の届出をします。

記

(ふりがな)	ありだがわ た ろ う
氏 名	有 田 川 太 郎
事 由	

◎辞退ができる者

候補者本人だけです。

本人の承諾があっても、推薦届出者が辞退届を提出することはできません。

◎辞退できる期間

選挙期日の告示があった日一日だけです。（1月27日午後5時まで）

令和8年 月 日

有田川町選挙管理委員会
委員長 馬 上 憲 治 殿

候補者・推薦届出者

住所 和歌山県有田郡有田川町大字下津野2018番地4

電話 0737－52－〇〇〇〇

氏名 有 田 川 太 郎 印

選挙事務所設置届

下記のとおり、選挙事務所を設置しましたので届け出ます。

記

選 挙	令和8年2月1日執行 有田川町長選挙
候 補 者 氏 名	有田川 太 郎
所 在 地	和歌山県有田郡有田川町大字 〇〇 △△△番地
建 物 名 称	〇 〇 〇 〇 〇
電 話	0737－52－〇〇〇〇
設 置 年 月 日	令和 8 年 〇 月 〇 日

【候補者本人が設置する場合】

○設置したときは、直ちに提出してください。

○選挙事務所の数は1か所のみ。

○選挙事務所を異動できるのは1日に1回だけ。（異動届が必要）

○選挙事務所の設置場所には別段の制限はありませんが、投票日当日は、投票所入口から300m以内（直線距離）にある事務所は閉鎖するか、300mより外へ移動させなければなりません。

具体的に『〇〇〇宅倉庫』『△△△△選挙事務所』のように記載してください。

【推薦届出者が設置する場合】

○推薦届出者が選挙事務所を設置する場合は候補者の承諾書、また推薦届出者が2名以上いる場合はその代表者証明書も必要です。（様式V－9－1）

選挙事務所設置承諾書

◎推薦届出者が選挙事務所設置届を提出する場合に必要です。

推薦届出者 金 屋 一 郎

上記の者が、令和8年2月1日執行の 有田川町長選挙 において選挙事務所
設置届出書記載のとおり選挙事務所を設置することを承諾します。

令和 年 月 日

候補者氏名 有 田 川 太 郎 印

選挙事務所設置推薦届出者代表者証明書

推薦者が2名以上いる場合、代表者を決めて記入してください。

推薦届出者 金 屋 一 郎

上記の者は、令和8年2月1日執行の 有田川町長選挙 における選挙事務所
設置に係る推薦届出者の代表者であることを証明する。

令和 年 月 日

推 薦 届 出 者	住 所	和歌山県有田郡有田川町大字 金屋3番地	
	氏 名	金 屋 一 郎	印
	住 所	和歌山県有田郡有田川町大字 清水387番地1	
	氏 名	清 水 五 郎	印
	住 所	和歌山県有田郡有田川町大字	
	氏 名		印

令和8年 月 日

有田川町選挙管理委員会
委員長 馬上 憲治 殿

候補者・推薦届出者

住所 和歌山県有田郡有田川町大字下津野2018番地4

電話 0737 - 52 - 〇〇〇〇

氏名 有 田 川 太 郎 印

選挙事務所異動届

下記のとおり、選挙事務所を異動しましたので届け出ます。

記

選 挙	令和8年2月1日執行 有田川町長選挙	
候 補 者 氏 名	有 田 川 太 郎	
旧所在地及び 建 物 名 称	和歌山県有田郡有田川町大字 〇〇 △△△番地	
新	所 在 地	和歌山県有田郡有田川町大字 □□ ×××番地
	建物名称	△ △ △ △ △
	電 話	0 7 3 7 - 5 2 - 〇〇〇〇
異 動 年 月 日	令和 8 年 〇 月 〇 日	

【候補者本人が異動する場合】

- 異動したときは、直ちに提出してください。
- 選挙事務所の数は1か所のみ。
- 選挙事務所を異動できるのは1日に1回だけ。
- 選挙事務所の設置場所には別段の制限はありませんが、投票日当日は、投票所入口から300m以内（直線距離）にある事務所は閉鎖するか、300mより外へ移動させなければなりません。

具体的に『〇〇〇宅倉庫』『△△△△選挙事務所』のように記載してください。

【推薦届出者が異動する場合】

- 推薦届出者が選挙事務所を異動する場合は候補者の承諾書、また推薦届出者が2名以上いる場合はその代表者証明書も必要です。（様式V-10-1）

選挙事務所異動承諾書

◎推薦届出者が選挙事務所異動届を提出する場合に必要です。

推薦届出者 金 屋 一 郎

上記の者が、令和8年2月1日執行の 有田川町長選挙 において選挙事務所異動届出書記載のとおり選挙事務所を異動することを承諾します。

令和 年 月 日

候補者氏名 有 田 川 太 郎 印

選挙事務所異動推薦届出者代表者証明書

推薦届出者 金 屋 一 郎

上記の者は、令和8年2月1日執行の 有田川町長選挙 における選挙事務所異動に係る推薦届出者の代表者であることを証明する。

令和 年 月 日

推 薦 届 出 者	住 所	和歌山県有田郡有田川町大字 金屋3番地
	氏 名	金 屋 一 郎 印
	住 所	和歌山県有田郡有田川町大字 清水387番地1
	氏 名	清 水 五 郎 印
	住 所	
	氏 名	印

令和8年 月 日

有田川町選挙管理委員会
委員長 馬上 憲治 殿

選任者

住所 和歌山県有田郡有田川町大字下津野2018番地4

電話 0737 - 52 - 〇〇〇〇

氏名 有 田 川 太 郎 印

出納責任者選任届

下記のとおり、出納責任者を選任しましたので届け出ます。

記

選 挙		令和8年2月1日執行 有田川町長選挙
候補者氏名		有 田 川 太 郎
出 納 責 任 者	氏 名	海 南 三 郎
	住 所 (連絡電話)	和歌山県有田郡有田川町大字〇〇123番地4 0737 - 〇〇 - 〇〇〇〇
	職 業	農 業
	生年月日	大正・昭和・平成 46 年 3 月 3 日 (満 54 歳)
選任年月日		令和 8 年 〇 月 〇 日

【候補者本人が出納責任者を選任する場合】

届出日を記入してください。

選任した日を記入してください。

【推薦届出者が出納責任者を選任する場合】

○推薦届出者が出納責任者を選任する場合は候補者の承諾書、また推薦届出者が2名以上いる場合はその代表者証明書も必要です。（様式V-11-1）

出納責任者選任承諾書

◎推薦届出者が出納責任者選任届を提出する場合に必要です。

推薦届出者 金 屋 一 郎

上記の者が、令和8年2月1日執行の 有田川町長選挙 において出納責任者
選任届出書記載のとおり出納責任者を選任することを承諾します。

令和 年 月 日

候補者氏名 有 田 川 太 郎 印

出納責任者選任推薦届出者代表者証明書

推薦届出者 金 屋 一 郎

上記の者は、令和8年2月1日執行の 有田川町長選挙 における出納責任者
選任に係る推薦届出者の代表者であることを証明する。

令和 年 月 日

推 薦 届 出 者	住 所	和歌山県有田郡有田川町大字金屋3番地
	氏 名	金 屋 一 郎 印
	住 所	和歌山県有田郡有田川町大字清水387番地1
	氏 名	清 水 五 郎 印
	住 所	
	氏 名	印

誓 約 書

※この書類は、届出の必要はありません。

¥ 〇,〇〇〇,〇〇〇

令和8年2月1日執行の 有田川町長選挙 における候補者の出納責任者が支出することのできる最高金額は、上記のとおりとする。

令和 年 月 日

選 任 者 有 田 川 太 郎 印

出納責任者 海 南 三 郎 印

推薦届出者が選任する場合は、推薦届出者名を記入してください。

※この誓約書は、届出の必要はありません。

令和8年 月 日

有田川町選挙管理委員会
委員長 馬 上 憲 治 殿

職務代行者

住所 _____

電話 ー ー _____

氏名 _____ 印

出納責任者職務代行開始届

下記のとおり、出納責任者の職務代行を開始しましたので届け出ます。

記

選 挙		令和8年2月1日執行 有田川町長選挙
候 補 者 氏 名		
出 納 責 任 者		
職 務 代 行 者	氏 名	
	住 所 (連絡電話)	ー ー
	職 業	
	生 年 月 日	大正・昭和・平成 年 月 日 (満 歳)
職務代行の理由		
職務代行開始日		令和 年 月 日

令和8年 月 日

有田川町選挙管理委員会
委員長 馬 上 憲 治 殿

職務代行者

住所

電話

氏名

印

出納責任者職務代行終止届

下記のとおり、出納責任者の職務代행을終止しましたので届け出ます。

記

選 挙	令和8年2月1日執行 有田川町長選挙
候 補 者 氏 名	
職 務 代 行 者	
職務代行終止の理由	
職務代行終止日	令和 年 月 日

令和8年 月 日

有田川町選挙管理委員会
委員長 馬 上 憲 治 殿

○推薦届出者が出納責任者を異動する場合は候補者の承諾書、また推薦届出者が2名以上いる場合はその代表者証明書も必要です。（様式V－14－1）

選任者

住所

電話

氏名

印

出納責任者異動届

下記のとおり、出納責任者を異動しましたので届け出ます。

記

選 挙		令和8年2月1日執行 有田川町長選挙
候 補 者 氏 名		
前出納責任者		
新 出 納 責 任 者	氏 名	
	住 所 (連絡電話)	— —
	職 業	
	生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日 (満 歳)
異 動 年 月 日		令和 年 月 日

出納責任者異動承諾書

◎推薦届出者が出納責任者異動届を提出する場合に必要です。

推薦届出者

上記の者が、令和8年2月1日執行の 有田川町長選挙 において出納責任者異動届出書記載のとおり出納責任者を異動することを承諾します。

令和 年 月 日

候補者氏名 印

出納責任者異動推薦届出者代表者証明書

推薦届出者

上記の者は、令和8年2月1日執行の 有田川町長選挙 における出納責任者異動に係る推薦届出者の代表者であることを証明する。

令和 年 月 日

推薦届出者	住 所	
	氏 名	印
	住 所	
	氏 名	印
	住 所	
	氏 名	印

選挙運動中報酬を支給する者の届出書

令和8年 月 日

有田川町選挙管理委員会選挙長 馬 上 憲 治 殿

有田川町長選挙

候補者氏名 有 田 川 太 郎 印

公職選挙法197条の2第5項の規定により、報酬を支給する者を次のとおり届け出ます。

番号	氏 名	住 所	年齢	性別	使用する者の別	使用する時間	備 考
1	夏山 冬子	有田川町大字 〇〇 ×××番地	30	男 女	車上乘務員	自 〇月 〇日 至 ×月 ×日	
2	夏山 秋男	有田川町大字 △△ ×××番地	35	男 女	事務員	自 □月 □日 至 ×月 ×日	
3	冬川 春男	有田川町大字 ×× ×××番地	38	男 女	事務員	自 〇月 〇日 至 △月 △日	
4	冬川 夏子	有田川町大字 □□ 〇〇〇番地	48	男 女	事務員	自 △月 △日 至 〇月 〇日	
5	春田 秋子	有田川町大字 ◇◇ 〇〇〇番地	52	男 女	車上乘務員	自 ×月 ×日 至 □月 □日	
				男 女		自 月 日 至 月 日	
				男 女		自 月 日 至 月 日	
				男 女		自 月 日 至 月 日	
				男 女		自 月 日 至 月 日	

- 備 考
- 「使用する者の別」の欄には、選挙運動のために使用する事務員にあつては「事務員」と、専ら公職選挙法第141条第1項の規定により選挙運動のために使用される自動車の上における選挙運動のために使用する者のにあつては「車上運動員」と、専ら手話通訳のために使用する者のにあつては「手話通訳者」と記載するものとする。
 - 既に届け出た者につき、その者に係る使用期間中その者に代わり新たに異なる者を届け出る場合においては、その者を備考欄に記載するものとする。
 - 届け出て受理された後でなければ使用することができない。
 - 1日について7人（延員数35人）を超えることができない。

○報酬を支給できる者の範囲および数

- *選挙運動のために使用する事務員。
- *専ら選挙運動用自動車の上における選挙運動のために使用する者（ウグイス嬢）。
- *人数については、1日につき7名以内。

○報酬を支給できる期間

- *立候補の届出後から選挙期日の前日（1月31日）まで。

令和8年 月 日

有田川町選挙管理委員会
委員長 馬上 憲治 殿

候補者氏名 有 田 川 太 郎 印

公営施設使用個人演説会開催申出書

下記のとおり、公営施設を使用して個人演説会を開催したいので申し出ます。

記

選 挙	令和8年2月1日執行 有田川町長選挙
使用施設名	○ ○ ○ ○ ○ ○
使用日時	令和8年 ○月 ○○日 午前（後） ○○ 時 ○○ 分から 午前（後） ○○ 時 ○○ 分まで
費用の負担	<div>公費負担</div> 候補者負担
連絡先	
備考	

○開催できる期間は、1月29日から1月31日までです。

○開催する2日前までに提出してください。

○施設を使用できる時間は、準備や後片づけの時間を含めて5時間以内です。

● どちらかを○で囲んでください。

* 公営施設については、同一施設につき1回限り無料で使用できます。

【公営施設】 別紙 個人演説会公営施設一覧表を参照ください。

候補者用通常葉書使用証明書

選 挙 区 有田川町
候補者氏名

上記の者は、令和 8 年 2 月 1 日執行の 有田川町長選挙 の候補者であって、
公職選挙法第 1 4 2 条第 1 項の規定による通常葉書を使用することができる者で
あることを証明する。

令和 8 年 1 月 日

有田川町長選挙
選挙長 馬 上 憲 治 印

選挙用の表示をする日本郵便株式会社の営業所名			日本郵便株式会社 湯浅郵便局	
営業所名 及び月日	区別	枚数	取扱者 印	備 考

○この証明書は、立候補届出時（1 月 2 7 日）に 1 部 交付します。

○使用できる葉書枚数は 2 5 0 0 枚 です。

○郵便料金は公費で負担します。

選挙運動用通常葉書差出票

差 出 票 番 号		第 号	
発行者氏名	令和8年2月1日執行 有 田 川 町 長 選 挙 選 挙 長 馬 上 憲 治 印		
候補者氏名	令和8年2月1日執行 有 田 川 町 長 選 挙 候 補 者		
この差出票による差出制限枚数		1 0 0 通	
差出月日	差出通数	差出合計数	備 考

注 備考欄は、郵便物の配達事務を取り扱う日本郵便株式会社の営業所又は日本郵便株式会社の指定した営業所で使用する欄ですから記入しないでください。

○この差出票は、立候補届出時（1月27日）に 25部 交付します。

新聞広告掲載証明書

候補者	住 所	和歌山県有田郡有田川町大字
	所 属 党 派	
	氏 名	
	立候補届出年月日	令和 8 年 1 月 2 7 日

上記の者は、令和 8 年 2 月 1 日執行の 有田川町長選挙 有田川町選挙区 の候補者であって、公職選挙法第 1 4 9 条第 4 項の規定による新聞広告を掲載することができる者であることを証明する。

令和 8 年 1 月 2 7 日

有田川町長選挙

選 挙 長 馬 上 憲 治 印

備考 氏名の欄には、選挙長の認定した通称があるときは、その通称を記入するものとする。

○この証明書は、立候補届出時（1 月 2 7 日）に 2 部 交付します。

○新聞広告をすることができる期間は 1 月 2 7 日～1 月 3 1 日 です。

○投票日（2 月 1 日）に発行される新聞に広告することは禁止されています。